

○議長（河野） 10 番、西村宣之君。

○10 番（西村） はい、議長。

○議長（河野） 西村君。

○10 番（西村） 10 番、西村です。

○議長（河野） 西村君。

○10 番（西村） 通告に従い、一般質問をさせていただきます。

「自治会の加入率アップの対策は」。

未だコロナ感染症の対策をしながらではあるが、落ち着きを取り戻し、地域活動において、一部縮小しているものの、コロナ前に戻りつつあります。私からは、地域活動の中心となる自治会の加入率についてお聞きます。

自治会は、地域の自主的運営により成り立ち、防災活動をはじめ美化・文化活動に重要な役割を担っているが、町民の生活様式の多様化と高齢化や人口減少により地域コミュニケーションの構築が遅れ、自治会加入率の低下が進んでいます。本町においても自治会の担い手不足により解散となった自治会もあると聞きます。「いいまちづくり」には地域の協力が欠かせません。そのためにも地域コミュニティの構築は行政にとって必要ではないでしょうか。

「何のために自治会はあるのか」「自治会は必要か」「自治会がないと不便なのか」こうした素朴な疑問を考察することなく地域活動をしていることが現在の自治会ではないでしょうか。本町はこのような自治会への加入率アップのための対策を講ずるものと考えます。具体的な対策を問います。

また、本町では公民館を中心とした防災でつながったコミュニティ自治会を結成することを計画して「自治会未加入世帯に対して防災で結びつく新たなコミュニティづくり」の構築を考えているようですが、本町の自治会未加入世帯数は全世帯の半数近くあり、「まちづくり」の大きな協力者となるでしょう。計画の進捗現状と今後の具体的な対策を問います。よろしくお願いいたします。

○議長（河野） 前田町長。

○町長（前田） はい、議長。

○議長（河野） 町長。

○町長（前田） はい、議長。

○議長（河野） はい。

○町長（前田） ご質問にお答えをいたします。

新たなコミュニティのあり方として、モデル的に公民館を中心とした防災でつながったコミュニティ自治会の進捗と具体的な対策についてのご質問をいただきました。

まず、自治会の加入率についてであります。令和6年4月1日現在で、総世帯数1万177世帯に対しまして、自治会加入世帯5,463世帯であり、加入率で53.7%となっております。昨年度が55.3%でありましたからから1.6%低下しております。

ここ数年自治会加入率は減少し続けている現状にあります。自治会は、地域の自主

的な運営により成り立っております。防災活動、美化活動、文化活動など地域の活性化を図るうえで重要な役割を担っております。

しかしながら、高齢化・核家族化、住民の価値観の多様化等によりまして、自治会加入率の低下に歯止めがかからない状況にあります。

そこで、これまでも議会におきまして答弁をしまいましたが、コミュニティ自治会を結成することを計画をしておりました。未加入世帯が地区公民館を活動の拠点とし、防災活動を行うことで、共助の気持ちを大切にしたい新たなコミュニティが生まれる「未加入世帯に対して防災で結びつく新しいコミュニティづくり」を構築する、この考えに変わりはありません。

計画の進捗及び具体的な対策といたしましては、現在、綾上地区におきまして過疎地域活性化推進事業を進めております。この春に4つの活性化協議会が立ち上がりました。

活性化協議会の中には、すでに防災でつながる地域活動の計画を立てている地域もあります。このような取り組みをモデル事業といたしまして、自治会未加入世帯の防災活動への参加を促すことによりまして、公民館を拠点とした防災でつながるコミュニティを構築し、コミュニティ自治会につなげていく考えであります。

以上、答弁とさせていただきます。

○議長（河野）再質問はございませんか。

○10番（西村）はい。議長。

○議長（河野）西村君。

○10番（西村）はい。

○10番（西村）答弁ありがとうございました。

自治会加入率が非常に低下しておると。これを今、食いとめる方法がないような状況ではあると思うんですが、まず低下の原因について調査をされるのかどうか、その原因が何なのかという考察が必要ではないかと思うのですが、いかがでしょうか。

○いいまち推進室長（福家）はい。

○議長（河野）福家いいまち推進室長。

○いいまち推進室長（福家）はい。

○議長（河野）福家君。

○いいまち推進室長（福家）はい。

○いいまち推進室長（福家）西村議員の再質問についてお答えをいたします。

自治会加入率の低下について、原因についての調査、考察が必要ではないかということで、そのあたりを調べているのかというようなご質問でありました。これについてお答えをいたします。

まず、自治会加入率の低下につきましては、自治会ですね、各自治会が集まっている組織が自治会連合会という組織になります。ここでも、これまでもずっと、自治会加入率の低下について話し合ってまいりました。その原因につきましては、答弁でも

申し上げました通り、高齢化、核家族化、価値観の多様化の他に、やはり自治会に加入するにしても、自治会加入の負担金が高過ぎるというような問題とか様々な問題が出ているということも、その自治会連合会の会議の中では出ております。

ですが、かといってそれを解決するのはやっぱり自治会の中身の話でありますので、行政的にそこに踏み込んでいくわけにはいかないというところがあります。

で、自治会連合会の中で、そういった呼びかけっていうか、自治会加入を呼びかける1つの手段として、そういった負担金の低減とか、そういったことはこれからですね、連合会の中で議論をしていって、その上で町の方に政策として提案していただけるものと思っています。

以上、答弁いたします。

○議長（河野） 再々質問はございませんか。

○10番（西村） ありません。

○議長（河野） 以上で、西村君の一般質問を終わります。